

住人十色

第
166
回



◎右から池田さん、相原さん、船本さん。3人の笑顔からもチームの明るい雰囲気が伝わってくる

最後まで明るく全力でプレー チームワークでつかんだ全国ベスト8

池田龍平^{りゅうへい}さん(大瀬中3年)=宿茂^{しむら}=、相原悠飛^{ゆうと}さん(小田中3年)=鈴ノ子^{すずのこ}=、
船本烈風^{れお}さん(同2年)=宮原=

「愛媛ウエストジュニア」に所属する池田龍平さん、相原悠飛さん、船本烈風さんが、8月に開かれた「第23回全日本中学生ソフトボール大会」に出場し、ベスト8の成績を収めました。

池田さんと相原さんは2回目の全国の舞台への挑戦です。初戦に勝利して迎えた準々決勝の相手は優勝候補の大阪のチーム。全国レベルの相手との対戦に、池田さんが「初球から積極的に打ちたかったけれど、うまく抑えられた」と悔しさを語ると、相原さんは「最終回の2アウトで打席が回った。絶対に後ろになろうと必死だった」と続けます。初めての全国大会でセンターを守った船本さんは「送球がそれて先制され、流れが相手にいってしまった。もったいいプレーができていれば」と、それぞれ印象に残る場面を振り返ります。

チームについて「どこよりも雰囲気がいい」と話す3人。大事な局面では池田さんが大きな声で選手を鼓舞し、相原さんは積極的なプレーでチームを勢いづけてきました。3年生の引退後も、このムードを受け継いでいくのが船本さんの目標です。最後に3年生の2人から船本さんへ「来年こそは全国優勝」と笑顔でエールを送っていました。

編集 幸記

▽今月も全国大会に出場した皆さん取材しました。がんばる皆さんの話を聞かせてもらおうといつも元気をもらえます。今の私は運動不足でカメラより重いものは持てません。9月は取材で走り回って鍛え直します(史)
▽各地で夏祭りが復活。「行くしかないじゃん」と全部行きました(取材だけ……)。いかざき花火大会当日は、自分の二十歳の誕生日。カメラに収まらないくらい大きな花火を見て「でっかい大人になろう」と心に決めました(花)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130

